財務諸表に対する注記

法人名：財団法人高岡市体育協会
事業名：事業全体

1　重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

法人税法の規定による定率法。ただし、建物は定額法によっている。

(2) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンスリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2　会計方針等の変更

次期より公益財団法人となり、年度単位の努力と成果の対応を把握する方が望ましいため、今期より消費税及び法人税等を未払い計上する会計処理に変更しております。

3　基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	140,000,000	0	0	140,000,000
小　計	140,000,000	0	0	140,000,000
特定資産				
土地	6,651,000	0	0	6,651,000
建物	48,028,660	0	2,433,170	45,595,490
小　計	54,679,660	0	2,433,170	52,246,490
合　計	194,679,660	0	2,433,170	192,246,490

3　基本財産及び特性資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に対応する額）
基本財産				
定期預金	140,000,000	(0)	(140,000,000)	(0)
小　計	140,000,000	(0)	(140,000,000)	(0)
特定資産				
土地	6,651,000	(6,661,000)	(0)	(0)
建物	45,595,490	(45,595,490)	(0)	(0)
小　計	52,246,490	(52,246,490)	(0)	(0)
合　計	192,246,490	(52,246,490)	(140,000,000)	(0)

４　担保に供している資産

該当なし

５　固定資産の取得価額、減価償却累計額及び期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

（単位：円）

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	52,895,000	7,299,510	45,595,490
什器備品	1,836,000	735,215	1,100,785
無形固定資産	777,000	12,950	764,050
合　計	55,508,000	8,047,675	47,460,325

６　指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	金額
経常外収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	2,433,170
合計	2,433,170

※　貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細表

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表に対する注記に記載のため省略する。

引当金並びに貸借対照表及び正味財産増減計算書の内容を補足する重要な事項は無いため作成しない。